



柳島凧の会ニュース 43号

2025. 1. 7

第11回 新春凧揚げ大会 盛況裡に開催！

“箱根駅伝を応援し、凧揚げなどの伝統遊びを伝承しよう”という趣旨で始まったこの大会は、10回の区切りを機に、今回の11回目は3日(金)のみの一日開催となりました。

また、新たな試みとして和紙での凧作りをし、実行委員の皆さん方の協力を得て和紙凧150枚を作成。ビニール凧と併せて300枚の凧を無料配布しました。

会場では3連の連凧が次々と揚がり好評でした。連凧を引っ張る体験にも行列ができるほどでした。

3連を揚げるまでには色んな工夫をしました。風がある場所で揚げて、その揚がった凧を移動させる作戦です。お陰様で始まりから終わりまで連凧が揚がっていました。めでたし！めでたし！です。

飾り凧は、八大龍王の凧・市内在住のアーティストさんが描いた図案の凧・県立茅ヶ崎支援学校の凧の3基を飾りました。

アーティストさんの要望で、飾り凧を揚げることになりました。この日は大凧を揚げるような風力ではありません。ところが、ベテラン揚げ師のツネさんの執念が実り、大凧が何度か大空に舞い上がりました。アーティストさんご夫妻も大喜びでした。

NHKのテレビ局の取材があり、その日の夕方に放映されました。

柳島自治会のホームページにも、中山さんが取材した映像が紹介されていますのでご覧ください。

当日は会員の関係者が応援に来てくださいました。多くのお心遣いを頂戴しました。心より御礼を申し上げます。

終了後、海岸集会所でささやかな打ち上げを開催。この席にも料理やつまみ類を提供してくださいました。ありがとうございました！



連凧



飾り凧



アーティストさん



中央の白い部分が大凧



凧の会のメンバー